

第23回 日本冠疾患学会 論文賞

2021年10月
行賞委員会委員長 小林 順二郎

2020年の英文誌1～4巻、和文誌1巻に掲載された論文より、日本冠疾患学会論文賞の審査が行われ、下記の通り最優秀論文賞が決定いたしました。

原著論文・症例報告それぞれより最優秀賞1名の顕彰といたしました。

例年、学術集会にて表彰式を執り行っておりましたが、今年は学術集会がオンライン開催となりましたため、この場をもって表彰するとともに会員の皆様へご報告いたします。

●原著論文 最優秀賞

Results of Coronary Artery Bypass Grafting in Non-dialysis Patients with Renal Dysfunction

筆頭著者：降矢温一（岸和田徳洲会病院 心臓血管外科）

掲載誌：Journal of Coronary Artery Disease Vol. 26 No.3

●症例報告 最優秀賞

Serial Angioscopic Evaluation of Arterial Repair After the Implantation of Drug-Coated Stent at the Culprit of Acute Coronary Syndrome

筆頭著者：小杉隼平（国立病院機構大阪医療センター 循環器内科）

掲載誌：Journal of Coronary Artery Disease Vol. 26 No.1